

社協さつて市

みんなにやさしいまちづくり

ふれあいバスの旅



栃木県鬼怒川温泉方面へ日帰りバス旅行を実施しました。ホテルでの食事や温泉の入浴、日光おかき工房の見学や磐梯日光店ででの買い物など、皆それぞれ楽しく過ごしていました。



鬼怒川観光ホテル



日光おかき工房



磐梯日光店

目次	ふれあいバスの旅	表紙
	平成25年度決算と事業報告	2・3 P
	平成26年度予算と事業	4・5 P
	会員加入ご協力をお願い	6 P
	幸手市障害者自立支援施設だより	7 P
	幸手市内で活動しているボランティア団体の紹介	8・9 P
	お知らせ・募集・掲示板	裏表紙

発行
 社会福祉法人
 幸手市社会福祉協議会
 〒340-0152
 幸手市大字天神島1030番地1
 幸手市保健福祉総合センター内
 ☎43-3277 FAX40-1460
<http://www.satte-syakyo.or.jp>

平成25年度 決算と事業報告

【一般会計】

補助金収入	33,221,949
会費収入	6,347,500
前期末支払資金残高	5,246,814
共同募金配分金収入	4,854,800
寄付金収入	2,317,093
積立預金取崩収入	2,000,000
雑収入	1,142,107
事業収入	497,900
受託金収入	495,200
貸付事業等収入	373,500
受取利息配当金収入	38,541
負担金収入	4,900
合計	56,540,304

法人運営事業	42,336,984
共同募金配分金事業	5,049,624
ボランティア・市民活動センター事業	1,012,283
福祉サービス利用援助事業	358,267
配食サービス事業	238,834
福祉資金貸付事業	194,380
生活福祉資金貸付事業	178,844
家事援助サービス事業	172,370
心配ごと相談事業	143,575
合計	49,685,161

①在宅・地域福祉活動の推進

- ふれあい茶話会 (幸手ボランティアグループ) 年3回
- 有愛通信事業 (幸手ボランティアグループ) 年2回
- 配食サービス事業 (ボランティアグループさくらの会) 20回
- 福祉機器・備品の貸出
 - 介護用ベッド 利用者 47人
 - エアーマット 利用者 1人
 - 車椅子 長期継続者 130人
 - ” 短期継続者 32人
 - テント(大) 利用団体 4団体
 - テント(小) 利用団体 4団体
- 車椅子同乗車輦貸出事業
 - 登録者数 31人
 - 利用回数 96回
- 福祉サービス利用援助事業 (あんしんサポートねっと)
 - 相談件数 51件
 - 契約件数 3件
 - 継続件数 4件
- 有償家事援助サービス事業 (桜ふれあいサービス)
 - 利用会員 7人
 - 協力会員 6人
 - 活動日数 145日
 - 活動時間 149時間
- 介護者慰労事業 (ギフト券5,000円分の配付) 38件
- 傾聴ボランティア訪問事業 利用者 10人

- ふれあいいきいきサロン活動への助成 20団体
- 「安心カード」配付事業
- 歳末たすけあい配分金事業 福祉事業(大掃除サービス、図書カード) 36件
- 慰問事業 51件
- 団体への助成 13団体

②ボランティア活動の推進

- 「手話講習会」入門課程 受講者 10人
- 「音訳朗読講習会」入門編 受講者 14人
- 「傾聴ボランティア養成講習会」 受講者 33人
- はじめてのボランティア体験学習事業 (21メニュー) 受講者 71人
- 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 参加者 87人
- ボランティア団体への支援、協力
- ボランティア保険加入 530人
- ボランティア行事用保険加入 3,581人
- ボランティア相談事業 相談件数 43件

③高齢者福祉対策の推進

- 敬老事業(市共催) 祝品贈呈 5,251人
- 金婚祝品の贈呈 45組
- 「ふれあいバスの旅」の開催 90人
- 利用者とボランティアの交流事業 1団体
- 団体等への助成 2団体

④障がい者福祉対策の推進

- 障がい者とボランティアの交流事業 3団体
- 障がい者団体への助成 2団体

⑤青少年・児童福祉対策の推進

- 赤ちゃん用品券配付事業 94人
- 「健康福祉まつり」の開催(市共催)
- 「子育て応援まつり～遊&愛～」への協力
- 福祉協力校の推進(市内小中学校) 4校
- 幼児と老人のふれあい事業への助成
- 団体等への助成 4団体
- 福祉教育の推進及び「総合的学習の時間」協力
- 小中学生ボランティア活動作品募集

⑥資金の貸付事業

- 埼玉県社会福祉協議会受託事業
 - 総合支援資金の貸付
 - 福祉資金の貸付
 - 教育支援資金の貸付
 - 不動産担保型生活資金の貸付
 - 埼玉県障害者福祉資金の貸付
- 幸手市福祉資金の貸付 貸付件数 8件
- 行路人旅費貸付 20人

⑦心配ごと相談事業

- 開催回数 24回
- 相談件数 21件

⑧共同募金運動の受託

- 赤い羽根共同募金運動
- 歳末たすけあい募金運動

⑨広報、啓発活動の実施

- 「社協さって市」の発行 年4回
- 「ガイドブック2013」の発行
- ホームページの開設
- 福祉ビデオの貸出

⑩推進基盤の強化

- 財源の確保
 - 社協会員加入の促進
 - 加入状況と会費収入
- 合計 6,347,500円
- (内訳) 一般会員 10,455円
- 協力会員 5,227,500円
- 405,000円
- 特別会員 715,000円
- 112円
- 寄付の受入れ
 - 寄付金 61件
 - 1,937,093円
 - 寄付物品 車椅子 3件 8台
 - 380,000円
 - 入れ歯リサイクル料 13,652円
 - 共同募金配分金の受入れ
 - 一般募金配分金 2,875,000円
 - 歳末たすけあい募金配分金 1,979,800円

⑪組織体制の強化

- 理事会、評議員会の開催
 - 理事会の開催 3回
 - 評議員会の開催 2回
- 監事による監査の実施 1回

幸手市障害者自立支援施設の経営

【特別会計】

自立支援費収入	57,724,658
受託金収入	21,000,000
前期末支払資金残高	7,892,758
就労支援事業収入	4,330,163
利用料収入	598,100
雑収入	300,198
寄付金収入	15,985
合計	91,861,862

さくらの里	39,309,349
なのはなの里	44,101,884
合計	83,411,233

- 就労継続支援B型 利用者数 20人
- 寄贈物品 DVDプレイヤー
- 生活介護 利用者数 14人

平成26年度 予算と事業

【新規の取り組み】

災害ボランティア登録制度

幸手市地域防災計画に基づき、幸手市社会福祉協議会が災害発生時に幸手市災害ボランティアセンターを設置した際、迅速かつ効果的に救援活動が行えるように、災害ボランティアの登録、研修等を行います。

登録をいただける方は、幸手市社会福祉協議会までお越しください。

【災害ボランティアとは】・・・次の3種類のボランティアです。

- ①センタースタッフ補助 幸手市災害ボランティアセンターの運営補助を担うボランティア
- ②一般ボランティア 専門知識・技術や経験、年齢性別に関わりなく労力等を提供するボランティア
- ③技能ボランティア 資格や職能を有するボランティア

【登録の対象となる方】・・・次の要件をすべて満たす方です。

- ①自発的な意思で災害ボランティアの活動を希望する個人または団体。
- ②個人または団体の構成員が、未成年者であった場合は、保護者の同意が必要です。

【登録の手続き】

災害ボランティア登録カードに必要事項をご記入いただきます。登録が認められた方には、「登録カード」を交付します。登録の有効期限は、登録日から3年を経過した日の属する年度末までとなります。

ふれあい電話サービス事業

幸手市に居住する65歳以上のひとり暮らしの方に対して、定期的にお電話します。

今年度からは、「幸手ふれあい電話の会」のボランティアの皆さんとの共催事業となりました。

電話の回数は、週1回（月曜日または水曜日の午前中）になります。

ご希望の方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

音訳朗読・点訳サービス事業

幸手市に居住する視覚障がいの方に対して、広報等を複写した音訳朗読CD及び点訳印刷物を配付します。

今年度からは、「朗読V.G幸手」「点字あゆみの会」のボランティアの皆さんとの共催事業となりました。

ご希望の方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

【基本方針】

近年の少子・高齢化に加え高齢者の貧困、ひとり親家庭の貧困、孤独死、自殺、引きこもり、児童虐待などの対応と支援は昨今の経済の低迷と相まって複雑そして多様化の様相を表しております。

これらの社会的孤立や生活課題への対応は、身近な地域で対応できる基盤作りが重要であります。これには、これまでの住民参加の取り組みを更に推進し関係機関との連携、協働による情報把握や総合的な相談活動が重要であります。

このような中、社会福祉協議会は地域における生活支援活動の充実が強く求められており、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを使命とする社会福祉協議会にとっては、これらの課題解決を図るために市民が必要とされる福祉サービスを効果的また効率的に、そして継続的に提供することが求められております。

社会福祉協議会は、引き続き地域の様々な課題に対し、地域住民や民生委員・児童委員、社会福祉関係者、ボランティア団体等と協力し、各地域の状況に応じた活動を展開し、相談・支援・協働の強化と行政とのパートナーシップによる連携と支え合いによるコミュニティづくりの推進を図り、更に地域福祉活動の推進に努めてまいります。

【一般会計】

収入内訳

(単位：千円)

補助金収入	33,752
会費収入	6,480
共同募金配分金収入	4,965
寄付金収入	2,000
前期末支払資金残高	1,828
積立預金取崩収入	1,500
受託金収入	1,028
雑収入	918
事業収入	547
施設整備等補助金収入	380
貸付事業等収入	150
受取利息配当金収入	51
負担金収入	5
合計	53,604

経理区分別支出内訳

(単位：千円)

法人運営事業	43,483
共同募金配分金事業	6,882
ボランティア・市民活動センター事業	1,475
福祉サービス利用援助事業	466
配食サービス事業	466
福祉資金貸付事業	325
生活福祉資金貸付事業	204
心配ごと相談事業	168
家事援助サービス事業	135
合計	53,604

【特別会計】

収入内訳

(単位：千円)

自立支援費収入	56,812
受託金収入	21,000
就労支援事業収入	4,370
利用料収入	715
雑収入	430
合計	83,327

経理区分別支出内訳

(単位：千円)

さくらの里	40,029
なのはなの里	43,298
合計	83,327



社会福祉協議会の事業紹介やご案内についてまとめた「幸手市社協ガイドブック」を発行しています。社会福祉協議会窓口にて配布していますので、ぜひご利用ください。



お気軽にお問い合わせください。

平成26年度 (福) 幸手市社会福祉協議会

会員加入ご協力のお願い

社会福祉協議会の活動

社会福祉協議会（通称：社協）は、全国の各都道府県及び市区町村ごとに設置されており、地域福祉を推進する中核的な団体です。

例えば、皆さんの身近には、高齢や障がい、介護、子育てなど周りの協力が必要な人もそうでない人も生活しています。「こんなことで困っている」「こんなものがあたらいいなあ」といった公的な施策だけでは対応しきれない福祉の問題・ニーズに対し、「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を目標に活動しています。

社協会員加入のお願い

社協では、地域福祉活動を推進していくために、会員制度を導入しております。社協の事業は、市や埼玉県社会福祉協議会の補助金及び共同募金の配分金、また皆様の善意でいただく寄付金、そしてこの会員募集で集まる会費で運営されています。

この会員募集は、地域福祉活動等を推進していくための財源確保をするとともに、市民の皆様や企業の皆様には、会員にご加入いただくことで、社会福祉活動へご参加をしていただいております。趣旨をご理解いただき、多くの皆様に会員加入のご協力をお願いいたします。

《会員の種類》

一般会員	年額	500円
協力会員	年額	1,000円
特別会員	年額	5,000円以上

《会員募集推進期間》

7月1日(火)～8月29日(金)

※上記推進期間の会員への加入や会費の納入については、地区の区長さんなどを通してお願いしております。

(会員募集は、推進期間以外でも1年を通して随時行っています。)

《窓口受付時間》 午前 8 時 30 分 ～ 午後 5 時 15 分 (土日祝除く)

会員の加入は、社協窓口にてお受けしております。

ご協力いただいた会費で、「ふれあいバスの旅事業」「福祉機器・車椅子同乗車輛の貸出事業」、各種ボランティア講習会を開催することができました。

また、「配食サービス事業」「赤ちゃん用品券配付事業」「金婚祝品の贈呈」「ふれあい・いきいきサロン活動事業」「健康福祉まつり(市共催)」等を行いました。

このような事業を展開することができるのも、多くの方に会員のご加入をいただいた結果です。今後も様々な事業を継続・展開していくにあたり、より多くの皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



車椅子同乗車輛

幸手市障害者自立支援施設だより No. 5

さくらの里（千塚）、なのはなの里（東3）の2施設は、多機能型の施設として、それぞれの特性を活かしながら、利用者により良いサービスを提供するために、1年を通して様々な行事や活動を行っています。今回は、それぞれの施設ごとに行った行事や普段の活動の様子を、お伝えします。

さくらの里

✿ 宿泊研修：3/14.15



木更津の龍宮城スパホテル三日月でのプールや入浴、横浜の海上保安資料館や赤レンガ倉庫の見学など、様々な経験ができました。

✿ お花見：4/1



毎年、権現堂まで歩いて行きます。どら焼きや栗饅頭などを食べました。

✿ 所外活動：5/23



上野動物園に電車で行きました。園内の見学や食事など、みんなで楽しい時間を過ごしました。

なのはなの里

✿ 入所式：4/1



2名の新しい仲間を迎え、20名となりました。

✿ 避難訓練：5/23



水消火器を使って、消火体験をしました。また、ビデオによる防災教育を行いました。

✿ 外食(デザート)：5/30



普段と違う雰囲気の中で、楽しくデザートをいただきました。

物品の寄贈

幸手市子ども会育成連絡協議会より、さくらの里へデジタルカメラを、さくら小保護者と教職員の会より、なのはなの里へ飲物（コカ・コーラ）を、それぞれ寄贈していただきました。改めて、お礼申し上げます。

✿ 幸手市子ども会育成連絡協議会より



デジタルカメラ

ありがとうございました。



✿ さくら小保護者と教職員の会より



コカ・コーラ



社協に登録しているボランティア団体を紹介します！それぞれのボランティアグループでは、お気軽に社協（43-3277）までお問い合わせください！

幸手市内で活動している ボランティア団体の紹介

分類	No.	団体名	定例活動日・場所	内 容
高齢の方向け	1	幸手ふれあい電話の会	毎週月・水曜日 ウエルス幸手	・65歳以上の一人暮らしの方に電話をし、話し相手になります。
	2	幸手ボランティアグループ	活動 毎月第4金曜日 しらさぎ苑 定例会 毎月第2火曜日	・「しらさぎ苑」で楽器を使っのりハピリ ・一人暮らし高齢者の方のふれあい茶話会を実施 ・一人暮らし高齢者に年賀状の送付
	3	幸手傾聴ボランティア「ピース」	定例会 毎月第3月曜日 ウエルス幸手	・「傾聴ボランティア養成講座」を修了した者が、不安や寂しさを抱え、話し相手が欲しいと思っている高齢者の気持ちに寄り添って、話を伺い、心のケアを行います。
障がい者向け	4	朗読V G 幸手	定例会 毎月第3水曜日 ウエルス幸手	・市の広報誌、社協さって市、地域新聞等を録音し、視覚障がい者に配付 *対面朗読と希望図書の録音もしています。
	5	点字あゆみの会	定例会 毎月第2・4金曜日 ウエルス幸手	・「健康・環境カレンダー」「社協さって市」「市議会だより」等の点訳及び配付 ・市立図書館蔵書の点訳*希望があれば何でも点訳します。 ・学校での福祉体験学習の指導協力
	6	幸手市手話サークル「ハッピーハンズ」	水曜日 午後7時30分～ 土曜日 午前10時～ 共に中央公民館	手話の学習と活動を通じて、聴覚障がい者との相互理解を図る。 ・手話の勉強を通じて聴覚障がい者との情報交流 ・新年会、花見会、クリスマス会、研修旅行 ・市民祭りのフリーマーケットに参加 ・小、中学校での手話体験のアシスタント
	7	サークル青空	年8回程度	・ボランティアと共に、障がい児・者の余暇活動を充実させる会
子育て世帯向け	8	ガイドヘルプさって	毎月第3金曜日 ウエルス幸手	・視覚障がい者が外出する際の誘導、散歩、通院、買い物等の手伝い（市内中心） ・学校での福祉体験学習の指導協力（1・2月除く） ・視覚障がい者との交流・ふれあい散歩
	9	ボランティアグループ・幸手おもちゃの病院	毎月第4土曜日 幸手市児童館	・毎月第4土曜日の午後、幸手市児童館でおもちゃ病院を開設 ・公共施設、民間施設、ボランティア団体やその他団体からの要請に応じ、可能な限りおもちゃ病院を開設 ・子育て支援や工作等のイベントに参加、協力
	10	すこやか「食」の会	毎月1回（土曜日） 各公民館	・食の大切さを学習するイベント等、啓発普及活動 ・料理教室の開催
	11	幸手子育て支援ねっとわーく	毎月1回 ウエルス幸手	・子育て支援ねっとわーく会議（毎月1回） ・子育て応援まつり開催 ・子育て支援ねっとわーく通信の発行
	12	「なでしこ」	毎月1回 ウエルス幸手 毎月第3木曜日 幸手市図書館	子育ての支援に関する各種活動を行っています。 ・子育て相談 ・子育て支援講座（「親の学習プログラム」等） ・親子遊び ・保健指導 ・「なでしこサロン」 ・食事指導 ・食育指導 ・読み聞かせ 等
環境	13	さって市民環境ネット	月例会議を実施 勤労福祉会館	・腐葉土づくり、中川探検ウォーク、浮島つくりなどのイベントの企画・開催 ・エコライフDAY（県の地域温暖化防止推進運動）の実施 ・健康福祉まつり、子育て応援まつりでの展示 ・環境講座（一般・小中学校）の開催 ・エコニュースさっての発行（市民向）や環境ナビ（市のHP）の編集



随時、会員も募集しています。活動に興味がある方、何かボランティアをしたい方、

分類	No.	団体名	定例活動日・場所	内 容
コーラス・演奏・人形劇・舞踊	14	女声コーラス フルレット	毎月3回（水曜日） 中央公民館	・コーラスの練習 ・施設、病院からの要請に応じて訪問し、コーラスを行います。
	15	ソーラン踊り さって乱	火・木・土曜日 八代小学校・東公民館	・施設等を訪問し、ソーラン踊りを踊ります。 ・地域のお祭り、地域以外でも要望があれば、色々なイベントにも参加します。
	16	フラ ハイビス	火曜日 久喜太田集会所	・月1～2回のペースで、病院、障がい者施設、介護施設などを訪問し、フラダンスを通じて家族的なボランティアを行っています。 ・幸手市以外に周辺の市町の施設にも訪問しています。
	17	フラ・プアア	金曜日 中央公民館	・月1～2回のペースで、病院、障がい者施設、介護施設などを訪問し、フラダンスを通じて家族的なボランティアを行っています。 ・幸手市以外に周辺の市町の施設にも訪問しています。
防犯他	18	幸手婦人会	幸手婦人会内各部により活動日・場所は異なる	・地域に根ざした婦人会 「組織力を持って健全な社会づくりのため貢献」 ・地域活動及びボランティア活動に参加や協力、音楽を通じて仲間づくりを行うと共に、病院や施設を訪問しています。
	19	ティエラ ヴェルデ	第3・4火曜日 午後2時～午後5時 幸手市コミュニティセンター 他	皆さんに賑やかに楽しんでいただくことを目的に活動しています。 ・演奏の練習（楽器は、ケーナ、サンポーニヤ、ギター、ボンゴ、チャランゴ等、どなたでも出来る楽器を使います。） ・施設、病院を訪問し、子供から大人までが楽しめる童謡や歌謡曲を演奏します。また、手品や踊りも楽しく行います。
	20	人形劇クラブ幸手エイト	毎週木曜日 中央公民館	・劇で使う人形・舞台・台本等を作り福祉施設等で上演します。
21	香日向ボランティア・クラブ	定例会 隔月第3日曜日 幸手市コミュニティセンター	・社会福祉及び奉仕活動（エコキャップの回収、毎月1回の地区内ゴミ収集） ・地域の安心・安全を目指して（学童登校時のスクールガード・地区内の防犯パトロール） ・各種行事の参加（市民まつり・健康福祉まつり、香日向まつり「ふれあい広場」の設営等） ・高齢者への安心とゆとりある暮らしの支援活動（地区老人会の「ふれあい支援」としての合同旅行の企画実施等）	

報告とお礼

長い間、ボランティアとして地域福祉の向上にご尽力いただきました2団体が、平成26年3月31日をもって、解散することとなりました。今までの活動に対し、改めて感謝申し上げます。

ボランティアグループ さくらの会

昭和60年6月発足。市内の外出や調理困難な、70歳以上の一人暮らしの方や高齢者のみのご世帯、障がい者のご世帯を対象とした月2回の配食サービスを実施しました。

精神保健福祉ボランティア さくら96

平成8年12月発足。精神障がい者及びそのご家族へのボランティア活動を行い、施設での行事協力や家庭訪問、料理・会食・会話等を通じ、メンバー（精神障がい者）との交流を図りました。

長い間、ありがとうございました。



お知らせ・募集・掲示板

問合せ先：幸手市社会福祉協議会
☎43-3277 FAX 40-1460

小中学生ボランティア活動作品募集

小中学生の福祉への理解と関心を高めるとともに、作品を通して地域社会への福祉啓発を図ります。

- ◆募集作品 標語（応募用紙に黒のサインペンで縦書き）
- ◆募集期間 8月1日（金）～9月5日（金）
- ◆募集対象 市内在住または在学の小学5年生以上と中学生
- ◆応募方法 学校経由または直接募集先へ持参するか郵送
- ◆選考方法 本会選考会で審査を行い、最優秀賞、優秀賞を選考します。
- ◆入選結果発表及び表彰 11月2日健康福祉まつりの会場にて表彰式を行います。入選者には、賞状と図書カードを贈呈します。
- ◆また、12月1日発行予定の「社協さって市」に掲載します。
- ◆その他

- ①作品の応募は、一人1点を限度とします。
- ②学校名、学年、氏名（フリガナ）、性別、住所、電話番号を作品の裏面に記入
- ※入選作品はボランティア活動の推進、啓発のために広報資料として活用させていただきます。

やさしい手話講習会



- ◆日程 8月21日～平成27年2月5日
- ◆毎週木曜日（全24回）
- ◆時間 午後7時～午後9時
- ◆場所 中央公民館 講座室
- ◆対象 幸手市・久喜市・蓮田市・白岡市・杉戸町・宮代町に在住の方で、初めて手話を習う方もう一度入門編を学びたい方
- ◆定員 30名（受付順）
- ◆参加費 3,240円（テキスト代）
- ◆申込み 6月9日（月）～7月31日（木）
- ※社協へお電話または窓口にてお受けします。

結婚を迎えられるご夫婦へ —結婚50年の記念に—



金婚を迎えるご夫婦へ記念品を差し上げます。

- ◆対象者 社協の会員で平成26年12月31日現在、結婚（婚姻）の届出をした日から50年以上になる夫婦で前年までに金婚のお祝いを受けていない方
- ◆※再婚の場合は、再婚してから50年以上の夫婦となります。
- ◆申込み 婚姻年月日のわかる戸籍謄本1通（日付が3ヶ月以内のもの）を持参のうえ、社協窓口へ
- ◆申請期間 7月1日（火）～9月30日（火）

ボランティア相談

- ボランティアを必要としている方、活動に参加したい方のご相談をお受けいたします。
- ◆相談日 月曜日～金曜日（祝日は除く）
 - ◆時間 午前8時30分～午後5時
 - ◆場所 ボランティア・市民活動センター
 - ※電話相談もお受けします（社協内）

心配ごと相談

- 日常生活の中で悩みごと・心配ごと等1日でも早く解決できるよう相談に応じます。
- ◆相談日 毎月第2・第4木曜日（祝日は除く）
 - ◆時間 午後1時～午後4時
 - ◆場所 幸手市社会福祉協議会相談室
 - ※予約はいりません。電話相談もお受けします。

【ふれあい・いきいきサロン紹介】★中3さわやかクラブ★



皆様、素敵な笑顔です。

社協では、「ふれあい・いきいきサロン」への助成をしています。6月20日現在、19サロンに助成しており、その中の1つを紹介いたします。

中3さわやかクラブは、平成23年10月に発足し、現在22名が参加しています。ゆかいに・楽しく・にぎやかにをモットーにしているそうで、みなさんイキイキとした表情で健康体操をしていました。参加者に話しを伺うと「家でじっとしているより、みんなとワイワイできるのが楽しい。」「明るく健康的になった。」「など、サロンへの参加をとても楽しみにしているようです。

【中3さわやかクラブ】情報

- 活動内容 健康体操・茶話会
- 対象者 中3丁目近隣在住の高齢者
- 開催日時 月2～4回/月曜日 午前10時～11時30分
- 開催場所 東會館

今回の社協さって市の発行は10月1日となります。



環境にやさしい植物油インキを使用しています



資源保護のため、再生紙（古紙含有率100%）を使用しています。